

## 令和5年度第3回一関市協働推進会議

日時 令和5年10月3日（火）  
午後2時～午後4時  
場所 川崎農村環境改善センター  
多目的ホール

### 次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 説明及び意見交換

(1) 住民懇談会の報告について……………資料1

(2) これからの協働についての意見交換……………資料2

(3) 一関市協働推進計画（第3次）の骨子素案について……資料3

4 その他

5 閉 会

小節	基本方針	住民懇談会での発言	第2回協働推進会議での発言	備考
1 市民意識の啓発	<p>1-① 地域の課題や将来像をお互いに共有し、役割を分担して取り組む、協働のまちづくりに関する総合的な情報提供を行います。</p> <p>1-② 「自らがまちづくりの担い手である」という意識を高め、市民一人ひとりのまちづくりへの自発的な関わりを促進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域協働体の取組が知られていない</li> <li>・協働や地域協働を知らない人が多い</li> </ul>	<p>・行政側の説明も足りなかったとあったが、役員が変わった時に、協働体に対して説明がないということは、協働体の中でも説明していかなければならない。 行政側も地域協働や協働の説明がしばらくの間止まっているので、何か協働をやっているようでやっていないような見え方になっているところも、今の課題だと思う。</p> <p>・若い人たちの地域活動に対する意識は低く、もう少しみんなに魅力を感じてもらえるようなまちづくりをしていきたいと思っている。</p>	
2 地域の人材育成	<p>2-① 市民組織の中心的な役割を担う人材を、あらゆる機会を活用し育成します。</p> <p>2-② 市民の誰もが学習できるような機会を確保、提供し、幅広い年代の参画につなげます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区長など、地域の役員を人選するのが大変</li> <li>・協働体の事務局や役員の負担が大きい</li> </ul>	<p>・行政区長や民生委員、保健推進委員などの役員のなり手がなく、役を頼むとみんな逃げてしまうので、仕組みの検討が必要だ。</p> <p>・自治会長の顔ぶれも少しずつ変わってきているので、この機会をどうやって生かしていくかも現在の課題だと思う。</p> <p>・旗振り役の人がどんどん高齢化していて、その人がもう年だから辞めるという状態になってきている。</p> <p>・出てもいいよという人はもう学校の役員などになっており、その人たちも1人で何役もやっている。</p> <p>・高齢化で、私も本当は早く譲りたいと思うが引き受け手がいないということで非常に悩んでいる。</p>	
3 市職員の意識高揚	<p>3-① 協働のまちづくりに関する共通理解を図るとともに、課題解決に必要な力を向上させるため、職員研修に取り組みます。</p> <p>3-② 一市民としてもまちづくり活動に参画します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市職員が行事に参加しない</li> </ul>		

小節	基本方針	住民懇談会での発言	第2回協働推進会議での発言	備考
<p>1 協働の主体の充実</p>	<p>1-① 協働の主体となる持続可能な組織に向けて、若者など幅広い年代が参画しやすい仕組みづくりを進めます。</p> <p>1-② 市内の各地域や民間事業者(企業)などの様々な主体との交流や連携を進め、多様な人材が参画するまちづくりを促進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が地域行事に参加しない</li> <li>・企業が行事に参加してくれるようにしてほしい</li> <li>・地域活動への参加者が固定化している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人の参加というのは、いつの時代も課題だと思うが、若い人と話をしてみると、結構嫌ではないというので、きっかけづくりが大事だと思う。</li> <li>・高齢の人たちがいろいろ企画してもなかなか周りがついてこない。</li> <li>・一番の問題は若い人たちを活動にどう取り込んでいくか。</li> <li>・似たような事業が各地域でかぶって開催されているが、連携して実施できないか。</li> <li>・行事等に来る人たちは固定されているので、なかなか広がりを見せていかない。どうしても年を取ってくると積極的に取り組む姿勢がなくなって、若い人にもう少し頑張ってもらいたい、で終わってしまうところがある。</li> <li>・やっている大人たちがどれだけ面白がってやっているか、面白いところには勝手に人が集まってくると感じている。俺にもやらせてくれと言われるような一関になってくれたら、活動を支援していきたいと思う。</li> <li>・若い人たちと懇談会をすると何が一番ネックになるかというと、やはり年を取った人たちが抑え込み、昔はこうだったとかなどの昔話が始まる。そうであれば若い人たちは居づらくなると思う。お祭りをやっても、昔はこうやったからという若い人たちが来なくなる。</li> <li>・5年後にはさらに少なくなるという現状である。子どもが少ない地域のことを考えると、やはり子供が少ないというか、町に子どもがいないというのは、やはり何か活動するにしても、お年寄りだけの集まりになってきてしまう。</li> </ul>	

小節	基本方針	住民懇談会での発言	第2回協働推進会議での発言	備考
2 協働を進めるための場づくり	2-① 自治会等の集会施設整備に努めます。 2-② 地域協働体が地域の円卓会議の役割を担い、活発な意見交換ができるよう推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円卓会議をうまく開催できていない</li> <li>・会議で発言しづらい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働は、話し合いの部分を丁寧に、時間に追われなくて考えてやっていくということが大事だなと思う。</li> </ul>	

小節	基本方針	住民懇談会での発言	第2回協働推進会議での発言	備考
1 情報の共有と意見の反映	1-① 行政情報を可能な限りわかりやすく各種媒体を活用して提供に努めるとともに、市民の意見や提言について施策等への反映に努めます。 1-② 市民と行政は、意見交換の機会確保に努め、幅広い年代の市民同士での情報提供、意見交換に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の地域協働体の取組状況を共有してほしい</li> <li>・地域担当職員は何をやっているのか</li> <li>・市は、担当課だけでなく、市の各課と連携して取り組んでいかないと、協働とは言えないのではないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の意見を行政が吸い上げられるような話し合いに、もう少し時間をかけるべきだと思う。</li> </ul>	
2 行政等の支援策	2-① 市民組織が行う公共的、公益的活動について、行政等は人、物、お金の支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交付金を見直してほしい</li> <li>・協働体の会議に市職員に来てほしい</li> <li>・協働体職員の待遇改善をしてほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チーム会議の開催方法が地域ごとに異なっている。</li> </ul>	
3 の3 中間支援 市民活動センター等	3-① いちのせき市民活動センターなどを中間支援組織として位置付け、行政との役割分担を行い、組織相互の連携促進と市民組織の活動を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いちのせき市民活動センターとはどういう組織か</li> <li>・市民活動センターが地域協働体をサポートしているように感じるが、行政が直接地域協働体と話し合いを行って地域協働を進めてほしい</li> </ul>		
4 事業形態の選択活用	4-① 協働による事業形態は、相乗効果が最も見込まれるものを選択して、その機能が十分生かされるよう努めます。			

小節	基本方針	住民懇談会での発言	第2回協働推進会議での発言	備考
5 地域協働の仕組みづくり	<p>5-① 地域協働体を中心とした市民主体の地域協働の仕組みづくりを促進し、地域の活性化を図ります。</p> <p>5-② 市民センターを地域づくりの拠点として位置付け、地域の活力の創出につなげます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化で、自治会単位では事業が難しくなっている</li> <li>・地域協働体のエリアがかなり異なっている</li> </ul>	<p>・まちづくり協議会が設立してから9年近く経つが、スローガンを知らなかったと回答した人が3割近くいた。もっと周知や地域住民に理解をしてもらうことが大事だなと感じた。</p> <p>・地域協働体の場合、役員の任期は2年で、2年経つとコロコロと変わってしまい、そのときに、地域協働とはなんぞやというあたりがどうしても繋ぎきれないので、いちのせき市民活動センターに協力いただきやっているが、協働に関する考え方やスタンスをきちんと伝えていくということが一番大きな課題と思う。</p> <p>・地域協働体は三つの自治会の集まりだが、なかなか思うように活気づかないというのが現状である。</p> <p>・地域には三つの地域協働体があるが、そのスタンスがそれぞれだいぶ違う。自分たちで地域づくり計画を立てて地域協働体が行っていくという形のところで、地域協働体が様々な活動団体の連絡調整をする団体だと捉えており、そんなスタンスの違いで、なかなか価値が合わない。</p> <p>・様々な地域があり、地域の行事も様々な形があるので、そこをうまくお互いに協力しながらやろうと連絡は取っているが、簡単にはいかないのが地域の課題。</p> <p>・少子化の影響で民区単位の活動が難しくなっていて、地区全体で進めていく方が良いのでは。</p> <p>・地域全体としては、代表者間で連携がとれているのかというところも課題と捉えている。</p>	

# 資料 1-2

## 住民懇談会の開催状況

地域	会場	地域協働体名称	懇談会開催日	時間	参加者数
一関	一関市民センター	一関地区まちづくり推進協議会	7/11(火)	13:30~14:55	20
	関が丘市民センター	関が丘まちづくり協議会	8/29(火)	18:30~20:10	15
	真柴市民センター	真柴まちづくり協議会	8/9(水)	18:30~20:10	19
	滝沢市民センター	滝沢地域振興協議会	8/24(木)	18:30~20:00	15
	一関保健センター	山目地区まちづくり協議会	8/21(月)	18:30~20:00	19
	中里市民センター	中里まちづくり協議会	8/22(火)	18:30~20:00	9
	狐禅寺市民センター	-	7/19(火)	15:30~16:50	5
	厳美市民センター	厳し美しの里協議会	8/3(木)	18:30~19:55	3
	萩荘市民センター	萩荘地区まちづくり協議会	8/8(火)	18:30~19:55	8
	舞川市民センター	舞川地域課題対策協議会	8/10(木)	19:00~20:30	16
	弥栄市民センター	弥栄地区まちづくり協議会	8/8(火)	18:30~20:00	21
一関地域 小計					150
花泉	永井市民センター	永井地域コミュニティ活性化協議会	8/4(金)	15:00~16:00	6
	涌津市民センター	涌津まちづくり協議会	8/9(水)	11:00~12:00	9
	油島市民センター	油島なのはな協議会	8/8(火)	11:00~12:00	3
	花泉市民センター	モリウシ希望ネット花泉	8/8(火)	15:00~16:00	14
	老松市民センター	老松みどりの郷協議会	8/7(月)	11:00~12:00	5
	日形市民センター	日花里の郷日形	8/7(月)	15:00~16:00	20
	金沢市民センター	金沢ふるさと協議会	8/4(金)	11:00~12:00	13
	市役所花泉支所	-	8/9(水)	19:30~20:30	5
花泉地域 小計					75
大東	大原市民センター	大原まちづくりの会	9/6(水)	18:30~20:00	5
	摺沢市民センター	摺沢振興会	9/5(火)	18:30~20:20	7
	興田市民センター	興田地区振興会	8/24(木)	18:30~20:15	10
	猿沢市民センター	猿沢地区振興会	8/23(水)	18:30~20:30	2
	渋民市民センター	渋民振興会	8/28(月)	18:30~20:30	9
	曾慶市民センター	結いネットそげい	8/22(火)	18:30~20:30	6
大東地域 小計					39
千厩	千厩市民センター	千厩地区まちづくり協議会	8/29(火)	13:30~15:00	7
	小梨市民センター	小梨自治振興協議会	9/19(火)	19:00~20:40	8
	奥玉市民センター	奥玉振興協議会	9/6(木)	19:00~20:30	30
	磐清水市民センター	磐清水自治協議会	8/25(金)	19:00~20:45	19
千厩地域 小計					64
東山	東山市民センター	たいしたもんだ長坂みらい塾	8/25(木)	18:30~20:00	12
	田河津市民センター	田河津振興会	8/21(月)	18:30~20:15	9
	松川市民センター	いわて松川やくにたつ会	8/23(水)	18:30~20:00	26
東山地域 小計					47
室根	室根市民センター	室根まちづくり協議会	9/15(金)	18:30~20:30	9
川崎	川崎市民センター	川崎まちづくり協議会	8/24(木)	18:30~20:00	15
藤沢	藤沢市民センター	藤沢町住民自治協議会	7/26(水)	19:15~20:40	20
<b>8地域 合計</b>					<b>439</b>

